

学力に繋がる 大切な力「質問力」



カジきたラボ
KAJIKITA Labo

ノート名人

ノートの使い方を見直すことで、
成績アップや勉強の習慣化が続出中！
その一部を紹介するノート名人のコーナー
教室前にはこの他にもたくさん掲出しています。



① どうして「質問力」が必要なの？

勉強の基本は、「分からない」を「分かる」に変えること。勉強をしていればどうしても理解できないことに直面します。質問は「分かる」を増やすために不可欠な力です。質問下手だと質問を受ける側も困ってしまい、質問をする側は期待する答えを引き出せません。質問力は「分かる」を効率的に増やすために必要不可欠な能力です。



② どうやって「質問力」をあげるの？

質問といってもとにかく聞けばいいというものではありません。まずは人の話を「聞く」、説明されている文章を「読む」ことから。自分でしっかり考えた上で、自分の言葉で質問する。この繰り返しの行っていると、質問の質も次第に向上していき、質問する側、される側の双方にとってプラスに働きます。



③ 「質問力」が上がると成績が上がる

質問をするためには自分で考えたり、読んだりする力が必要です。そのため、普段から問題文を深く読み考えたり、解説に書かれている意味をよく理解しようとします。すると、普段の学習の質に繋がります。つまり、質問をする時以外にも「質問力」はお子さんの強い味方になるのです。

① カジきたラボでは、学びはじめと学び終わりに必ず、「めあて」と「ふりかえり」を書いてもらっています。

② 選択問題で間違えた時、答えのみを書くことはありませんか？
見直しても分からないため、選択肢の中身が何だったのか？
明確にするために、赤鉛筆で書いています。

かんたんな問題こそ見直しをする。

めあてと、振り返りを書くことは勉強をする上でとても、大切です。こなす勉強から、何を学ぶのか意識を置いた勉強に変わります。
選択問題で、「㊦」などの直し方をしても復習にはつながりにくいです。その選択肢の中身が何だったのかを確認することで、成績アップに繋がっています。



保護者様の声



今まで上がりにくかった、**ジョイントプログラム**や**学力テスト**の**成績が上がってきました！**しかも、カジきたでは他の習いごとと重ならない時間割を組んで頂き両立できています。

小学生のお母さま

入塾前に比べて、家でもこまめに勉強をしてくれるようになり、**国語の通知票が上がりました！**テスト対策も、うちの子の苦手に合わせてくれるので助かっています。

中学生のお母さま

秋田県式ノート法で 学習方法を身につける

秋田県は全国学力テスト日本一！
その秘密は秋田県式家庭学習ノートにあります。
カジきたラボでは、秋田県式から生まれたカジきたノートメソッドで学習方法を指導しています。

成績アップ

カジきたラボ生は小学生から高校生まで、成績アップを実現しています。ジョイプロで全問正解や、模擬試験で偏差値70、定期テストでクラス1位を実現している生徒さんも複数在籍しています。

学習の習慣化

宿題を出されても、できないお子さんのために、何日の何時に学習するのかまでを計画します。毎日のこまめな学習が成績アップに繋がります。テスト前の学校宿題にもこちらで対応しています。

体験授業は
075-741-6300 まで！



カジきたラボ
KAJIKITA Labo

スマホでかんたん
無料体験申込

